

## 災害用トイレマンホールカバー施工手順

MEWC-500SC

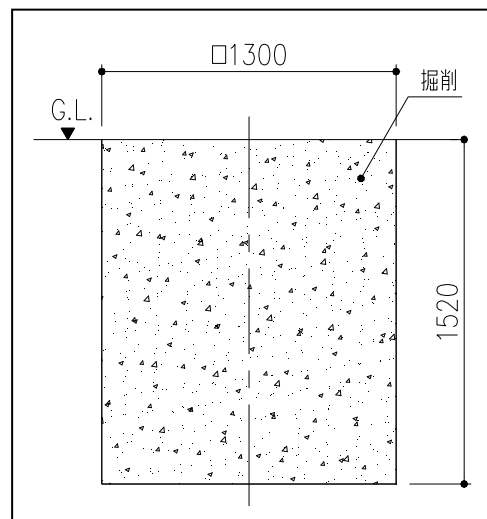
第一機材株式会社

## 【 測量 】

荷重条件・地下水位を調査し、理想の施工方法を検討する。

## 【 掘削 】

G. L. - 1520 □1300で掘削する。  
掘削後、転圧をする。

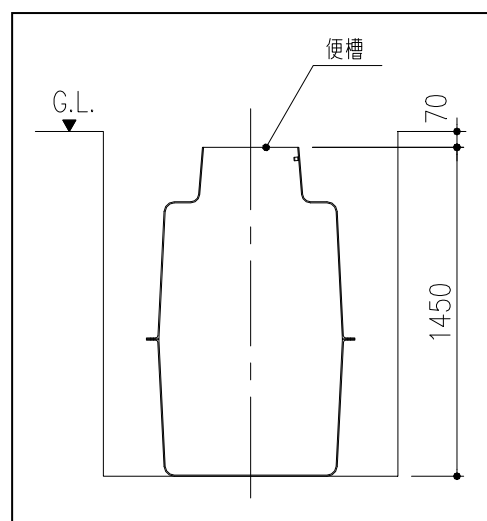


## 【 便槽設置 】

FRP製の便槽を設置する。

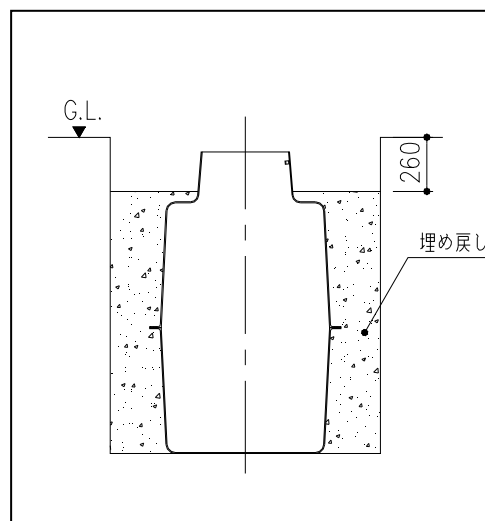
可能であれば、便槽設置後、便槽内に  
水を張る。

(便槽のズレ防止および、土圧対策のため)  
水は施工後、ポンプにて排水する。



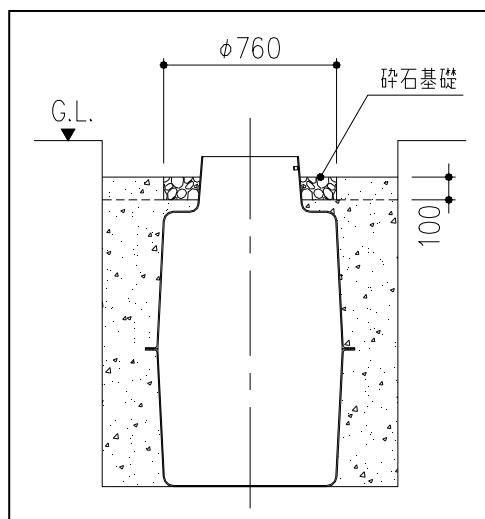
### 【 埋め戻し 】

G. L. - 260 まで埋め戻す。  
埋め戻しの際、施工後の地盤沈下防止のために  
厚 300 毎に転圧しながら埋め戻す。



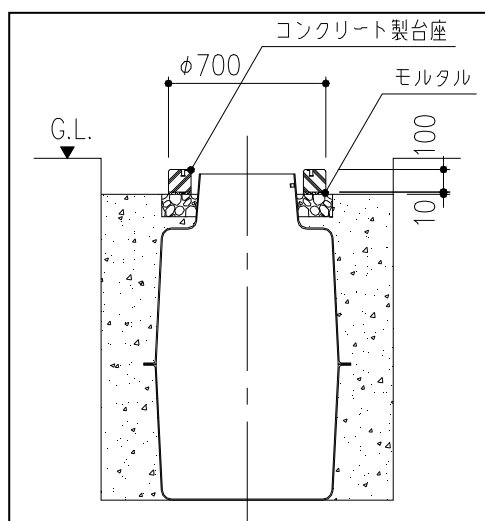
### 【 上部碎石基礎 】

碎石を便槽口の周りに  $\phi 760$   
厚 100 敷き均す。  
敷き均し後、転圧する。



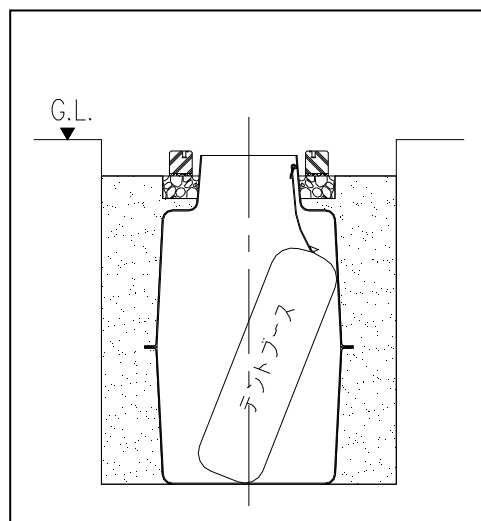
### 【 コンクリート製台座設置 】

碎石基礎に貼り付けモルタルを施工し、  
コンクリート製台座を設置する。



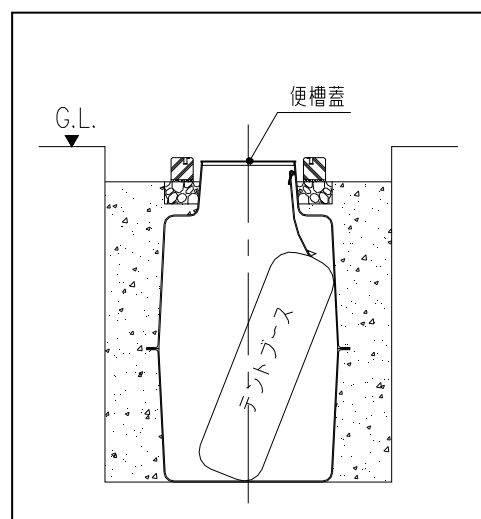
### 【 テントブース取り付け 】

テントブースを便槽内に設置。  
 その際、テントブースの紐を便槽の  
 テントブース吊下げ用フックに結び付ける。  
 なお、テントブースが宙吊りにならない様に  
 する。(便槽の底につける)



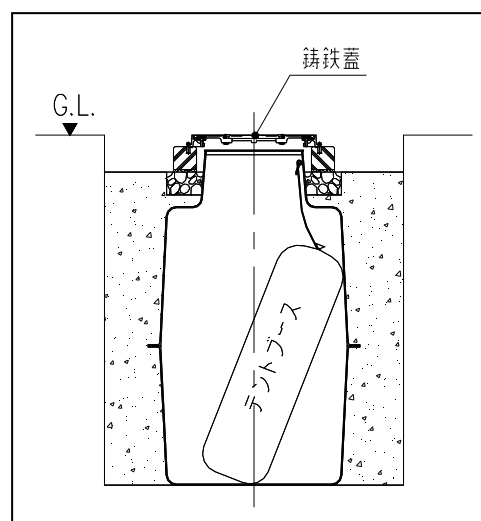
### 【 便槽蓋取り付け 】

便槽に便槽蓋を取り付ける。



### 【 铸铁蓋設置 】

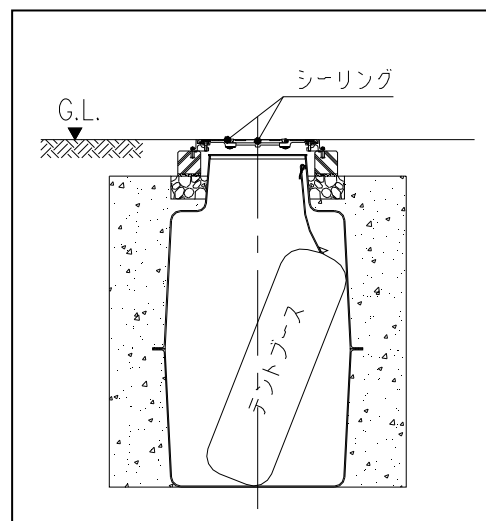
铸铁蓋をコンクリート製台座に固定する。



**【 仕上げ 】**

任意の舗装にて、G. L. まで仕上げる。

開き蓋・大蓋・受枠のスキマにシーリングする。  
(施工後の便槽への水漏れ防止のため)

**【 完成 】**